

平成29年度 指定管理者施設管理評価シート

部課名	教育委員会事務局	児童保育課（放課後対策担当）
施設名称	(44) 東京都台東区立谷中児童館	指定管理者 社会福祉法人台東区社会福祉事業団
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定期間 H27. 4. 1 ~ H32. 3. 31

1. 施設および事業の概要

(1)	[設置目的] 児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする。
(2)	[所在地] 台東区谷中5-6-5 [規模] RC3階建 事務室・更衣室・遊戯室・図工室・談話室・集会室 谷中こどもクラブ併設
(3)	[委託事業] ①児童の福祉を目的とする事業 ②児童館の利用を通して児童の情操の育成に資する事業 ③健全な遊びを通して児童の集団的及び個別指導を行なうこと ④その他、児童館の目的達成のために必要な事業 [自主事業] 自主事業は行っていない。
(4)	[利用者] 区内在住の幼児から中学校終了までを主たる対象とする。 [利用料金制] <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> その他（ ）
(5)	[開館日・時間] 月曜日から土曜日：午前9時30分～午後6時、日曜日（第二日曜日除く）：午前9時30分～午後6時 一部開放 休館日：年末年始、祝祭日（5月5日は開放）
(6)	[人員体制] 常勤職員4名、短時間職員2名

2. 予算決算		27予算	27決算	28予算	28決算
収入	委託料（指定管理料）	35,844,000	33,924,771	34,219,000	32,236,673
	利用料金収入	0	0	0	0
	その他収入（イベント参加者からの実費徴収等）	0	13,050	0	23,900
	計	35,844,000	33,937,821	34,219,000	32,260,573
支出	人件費	32,268,000	29,217,739	31,905,000	30,104,775
	光熱水費	0	0	0	0
	維持管理費（委託料・賃借料）	508,000	267,984	508,000	270,120
	修繕費	705,000	611,992	150,000	63,782
	事業費	1,743,000	2,650,088	748,000	1,175,435
	その他支出	1,075,000	1,190,018	908,000	646,461
	計	36,299,000	33,937,821	34,219,000	32,260,573
収支			0		0

3. 活動指標	単位	(目標値)30年度	26年度	27年度	28年度
開館日数	日	333	—	331	332
事業実施回数	回	700	—	574	677

4. 成果指標	単位	(目標値)30年度	26年度	27年度	28年度
利用者数	人	53,000	—	52,518	52,552
利用登録者数	人	1,400	—	1,532	1,348

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

小学生時代から引き続き利用している中学生の学習支援として試験前勉強会を開催し、結果として中学生世代の利用者数の急増につながった。

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、職員配置、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	谷中防災コミュニティセンターや谷中区民事務所と合同の避難訓練又は防犯訓練を実施し、緊急時の複合施設内の連携を確認した。それ以外に関しても法令・規範に基づいた管理を行っている。
(2) 事業の運営	職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
20 / 20 点	地域との交流事業を積極的に実施しており、前年度をわずかながらも上回る利用人数を達成した。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	新しい施設であるが、利用者が快適に使用できるよう遊具や工具、図書の整理整頓を積極的に行うとともに、維持管理への意識は高い。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	入口が2つあるため、利用しやすい来館表の工夫や情報案内を行った。また、利用者からの苦情・意見・相談には、ときに学校などと連携しながらも、周囲に配慮した上で対応し、児童や保護者と信頼関係を築いた。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	排気口の開閉を調節し空気の流れをつくることで空調の利用を控える、普段は使用しないテレビのコンセントを抜いておく、用紙の再利用を心がける、などの省エネ対策で経費節減に努めている。また、予算については範囲内で適切に執行した。
(6) 優れた取組み 《加点点目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
点	

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好 (100 / 110点)	【所見】 幅広い層のニーズに応じた事業を実施し、複合施設にある利点も生かし、利用者数を増やすことに成功した。利用者のみでなく、地域団体や関連施設とも良好な関係や連携体制を築いており、児童館として良好な運営が行われている。 【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】